

平成28年5月2日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

庁舎再編整備特別委員会
委員長 星吉寛

庁舎再編整備特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 庁舎再編整備について
(2) その他

- 2 調査の経過 5月2日委員会を開催し、上記事件について協議した。
執行部よりプロポーザルの審査結果について及び今後のスケジュールについて説明を受け、質疑を行った。休憩中に、委員間自由討議を行った。

庁舎再編整備特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 庁舎再編整備について

(2) その他

2 日 時 平成28年5月2日 午後2時

3 場 所 広神庁舎3階 議場

4 出席委員 大平恭児、富永三千敏、岩井富士夫、志田 貢、佐藤敏雄、岡部計夫、
大平栄治、遠藤徳一、渡辺一美、佐藤 肇、関矢孝夫、星野武男、
高野甲子雄、星 吉寛、下村浩延、本田 篤、森島守人、大屋角政、
森山英敏、(浅井守雄)

5 欠席委員 なし

6 説明員 大平市長、小幡副市長、森山企画政策課長、堀沢財政課長、佐藤土木課長

7 書 記 櫻井議会事務局長、中川主任

8 経 過

開 会 (14:00)

星委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから庁舎再編整備特別委員会を開会します。これから議事に入ります。

(1) 庁舎再編整備について

星委員長 日程第1、庁舎再編整備についてを議題とします。去る3月27日、日曜日に魚沼市中央公民館の大ホールにおいて、新庁舎建設設計公募型プロポーザル第1次審査を通過した5者に対しての、第2次審査プレゼンテーションとヒアリングが公開で行われました。まず、このプロポーザルの審査結果について資料が提出されていますので、執行部より説明を求めます。

堀沢財政課長 市議会議員の皆さまにおかれましては、既にご承知のこととは思いますが、プロポーザルの結果について、簡単に説明をさせていただきます。(資料「魚沼市新庁舎建設基本・実施設計委託に関する公募型プロポーザル審査報告書」により説明)

設計業務において豊かな創造力・高い技術力・豊富な経験を有する業者を選定するため、1月22日、金曜日に公募型プロポーザルの公告を行った結果、提案書の提出者は16者で

ありました。3月3日、木曜日に選定委員会で第1次審査を行い、審査通過者5者を選定。選定委員の氏名、所属などは資料のとおりです。その後、3月27日、日曜日魚沼市中央公民館において公開プレゼンテーション、ヒアリングを開催し、選定委員で評価及び意見交換を行い総合的な評価にて最優秀者、優秀者及び佳作を選定しました。第2次審査の結果については4ページに記載のとおりであり、最優秀者は、石本建築事務所・千葉学建築計画事務所設計共同体です。最優秀者の提案した内容で、選定委員会において高く評価された点は、1、周辺の街並みスケールに配慮し、計画上の自由度を意識した建物のボリュームを分節したデザイン。2、敷地の高低差、樹木、周辺環境などの配慮した開かれた庁舎のデザイン。3、子育て支援センターなどと連携した市民活動スペースの配置計画。4、雨や雪の日でも市民利用が可能な雁木テラスの考え方。以上の4点となっています。今回提案されたデザイン案につきましては、設計者の紹介を含め「市報うおぬま」5月10日号に掲載予定で、本日の参考資料として添付してある内容となります。この設計者選定に当たりましては、全国から公募を求めました。その結果として、様々なデザイン案の提案があり、その中から最優秀者を選定することができました。今後は、設計者との十分な協議やワークショップを通じて市民の意見聴取を行い、市民活動の場としての市役所庁舎内、敷地内の活用なども含め基本設計に活かしていきます。

星委員長 堀沢財政課長より説明いただきました。このことについて質疑はありませんか。
(なし) 本件については、以上といたします。

次に、今後のスケジュールについて資料が提出されていますので、執行部より説明を求めます。

堀沢財政課長 続きまして、庁舎建設のスケジュールにつきましてご説明します。(資料「魚沼市新庁舎建設事業スケジュール」により説明)

昨年の基本構想、基本計画の策定から、設計業者の選定まで終了しています。執務環境調査につきましては、内部のことになりますので割愛させていただきます。次の都市計画用途地域変更手続きにつきましては、地元等、県の都市計画部局や関係機関との協議、調整を始めていきます。市道袖八大塚線道路改良工事は、測量設計業務委託を発注したところです。法線や勾配などを庁舎の基本設計と協議を行いながらの作業となります。実際の改良工事は来年度の予定です。なお、この道路改良工事では、片側に歩道を設置する予定となっています。次は新庁舎設計業者のスケジュールです。今年度は基本設計です。この期間にワークショップを開催し、基本設計に活かしていくこととなります。ワークショップについては、設計業者と打合せを行いメンバーの構成・方向性や課題の検討を行っているところです。来年度は実施設計、開発許可申請や建築確認申請となります。来年度末の頃には施工業者の選定を行い、平成30年度、31年度の2カ年で建設工事となります。その他に地形測量や地質調査がありますが、実際に業者が決まりましたら地元説明を行っていきたいと考えております。

星委員長 このことについて質疑はありませんか。

岡部委員 今ほどスケジュールの中で説明がありましたけれども、ワークショップを立ち上げてやるということなんですけれども、人選、どういう人たちを選んで、何人ぐらいの構成でやりたいかというところが、もう固まっていなければいけないかと思っておりますけれども、その辺決まっておりましたらお聞かせいただきたいと思います。

堀沢財政課長 設計業者がこの間決定したばかりであります。4月27日に一回目の打ち合わせを行いました。その中では、幅広く若い年代から参加いただく、いろいろな業種の代表の方から参加いただく、女性に参加いただくということで、大ざっぱなところではありますけれども、意見交換をしております。人数は数十名程度、まだ確定段階ではありませんが、そのくらいのイメージで考えております。

岡部委員 4月27日ですから、ついこの前決まったばかりなんですけれども、そういう中で今言われた漠然とした年代とか、数十名ということなんですけれども、いつ頃になったら具体的に決めるというスケジュールになってるんでしょうか。

堀沢財政課長 現在のところ、5月中ぐらいには固めさせていただき、その時点ではまだ氏名まで確定できないと思いますが、各団体の代表者から参加いただくようお願いをしたいと思っておりますし、1回目のワークショップについては、6月中に行いたいと考えております。

岡部委員 6月中と言っても、上、中、下旬というようなところがありますけれども、ま、それだけ真剣に考えている市民もいるわけです。ですから、あまりにもここまでくると大ざっぱじゃなくて、できるだけ1カ月の中でも上、中、下旬ぐらいにはしたいくらいのお話ができれば聞かせていただきたいと思います。

堀沢財政課長 代表者から出ていただくということを考えますと、6月中旬はちょっと難しいかなと、下旬ぐらいに第1回目を計画したいと考えております。

岩井委員 公募はするんでしょうか。

堀沢財政課長 現在、公募を行うつもりはありません。各団体のほうから選定をさせていただき、進めたいと考えております。

岩井委員 そうすると市民の中で、ぜひ参加したいというような人は参加できないということでしょうか。

堀沢財政課長 公募という形になりますと、6月というのが8月頃にずれ込むことが考えられますし、年齢構成や男女構成を考えていきますと、ワークショップも相当な大きさになり、総合計画のまちづくり未来会議を行ったときには丸々1年以上かかった経緯があります。いろいろな産業団体や、地域等も含めましてグループの中の人選を進めていきたいと考えておりますが、公募は現在のところ考えていません。

森山委員 設計者も決まって、ことし1年かけて基本設計をするという形になっておりますが、市道袖八大塚線道路改良工事というのが、設計測量同時にやっていくようなスケジュールになってるんですが、庁舎のレイアウトとか、だいたひそこは高低差もあるところで、その辺といわゆる道路設計は密接な関係があると思われるんですが、この辺は相当リンクしてやらないと、それぞれが勝手にやると後でまずいことになるんじゃないかと思うんですが、その辺はどう考えてますか。

佐藤土木課長 市道の取り付けの関係で質疑がありましたけれども、4月に道路設計の発注をいたしまして、4月27日には設計者と打ち合わせを行いました。今後、道路改良事業につきましては、庁舎の建設予定地を有効に使うために道路線形を考えております。ご承知のとおり、高低差がありますので道路線形の基準もあることから、その線形を我々で提案して設計者とすり合わせながら協議していきたいと考えております。

森山委員 そういう流れで支障のないように進めてほしいところですが、大塚に上がる坂が

コンクリート舗装で上に小さな橋がかかっている、高さ的に問題がないのかという部分があったり道も狭いような感じがするんですが、あの辺も改良する予定ですか。

佐藤土木課長　　今現在の設計は、あくまでも庁舎の建設予定地の範囲で500メートル程度を考えております。今回の設計につきましては、当然国道17号線に取り付く交差点までの間の計画を考えていかななくてはなりません、まず優先的に庁舎予定地の道路設計を行い、その後取り付ける部分の随時改良を進めていく形で考えております。

佐藤(敏)委員　　ワークショップ、非常に大事だと思うんですけども、議会は参加できないかと思いますが、設計者が決まったわけですから、一度設計者と議会の懇談をぜひやっていただきたい。基本計画について、その位置条例を決めた段階で付帯決議を決議してるんですけども、そういったことも含めて基本計画の見直しが必要だか、どうだかということについても、ぜひこの委員会で検討していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

星委員長　　しばらくの間、休憩します。

休　　憩（14：17）

再　　開（14：18）

星委員長　　休憩を解き、会議を再開します。委員会といたしましては、慎重に検討させていただきたいと思っております。

佐藤(肇)委員　　佐藤敏雄委員のほうから話がありましたけども、その件については、実はこれまでの委員会の中で、基本計画を策定しその内容について細かなところについては設計者が決まらなとなかなか考え方が示せないというようなお話をさせていただいて、現状の基本計画を了承し前に進んだということでもありますので、今回設計者がきちんと決まりましたので、魚沼市が提示しました基本計画の数字、また制約等いろいろある中でどのように考えてやったのかというようなこと、考え方の部分。それから、数字で示されてた部分について、その数字をどのように読み取ったかというその辺はやはり聞き取りをする必要があるのではないかというふうに思いますので、ぜひ早い段階、設計に実際に入る前の段階に1回その考え方を聞かせていただくというような機会を設けていただきたいというふうに考えておりますがご協議お願いしたいと思っております。

星委員長　　先ほど佐藤敏雄委員にも申しましたが、慎重に検討させていただきたいと思っております。しばらくの間休憩し、委員間自由討議を行います。

休　　憩（14：20）

休憩中に委員間自由討議

- ・ワークショップで市民の意見が反映される前に、議員が設計者に対し方向性を示せ等の懇談会をすればしほりかけの可能性はある。前段ではありえない。
- ・今、懇談したところで有意義なものになるとは考えられない。
- ・今のうちに設計者に言うておくことが大事。ワークショップ前にやるべき。
- ・斟酌の自由度がどの程度きくのか。野放しで物すごく膨らんでしまうことがあっては

困る。このぐらいの制限の中ではいかがですかという議論がしたい。それが見えてこないから、設計者との懇談が必要。執行部から説明あれば、設計者と懇談しなくてもいいという話になるかもしれない。

- ・基本計画のどこを重視しているか等考え方を聞きたい。10分のプレゼンだけではわからない。議員として勉強したい。参考人として呼べないか。
- ・ワークショップ後にやるならまだしも、その前にやるのは執行権の侵害に当たるのではないか。議員個人が執行部に対してではなく、設計者に意見を言うのは筋が違う。
- ・基本計画の1万平米の庁舎の議論は設計者が決まらないと議論できないとの答弁がずっと続いてきた。設計者が決まったので委員会として、1万平米がいいのか、もっとプラスか、マイナスか、そういう議論を設計者交えて執行部と早急にやるべき。基本計画を精査して決めていかないと、設計者は動きがとれない。

再 開 (14:41)

星委員長 休憩を解き、会議を再開します。休憩中に委員間自由討議をしましたが、開催の有無及び日程等執行部と慎重に協議した中で決めていきたいと思いますが、よろしいですか。(異議なし)ほかにございませんか。(なし)本件については以上といたします。

(2) その他

星委員長 日程第2、その他についてを議題とします。そのほか執行部の皆さんの中で報告事項等はありませんか。(なし)そのほか委員の皆さんの中でご意見、協議事項等はありませんか。(なし)本日の会議録の調整については委員長に一任願います。本日の庁舎再編整備特別委員会はこれで閉会します。

閉 会 (14:42)